

ダリマナ

～ 南の風 ～

校長室日記

令和元年5月24日(金)

第30号

明日「常磐南学区大運動会」 『力いっぱい』(校訓)



新しい年度が始まって1か月半…、「令和」の時代が始まって20日余りが過ぎました。どの学級も、新しい担任のもとで落ち着いた生活が送れているように思います。自分から学級の雰囲気、新しい環境に慣れ、学習や運動に精一杯頑張ってもらいたいと願っています。

さて、いよいよ明日に迫った「常磐南学区大運動会」。長谷川先生、河合先生をはじめ、担任の先生の指示をしっかりと聞き、6年生を中心にして、この運動会を最高の発表の舞台にしてほしいと思います。学級は、運動会など大きな学校行事への取り組みを通して、お互いの思いを理解したり、協力したりしながら大きく成長していきます。『力いっぱい』(校訓)の行進・競技・演技することによる満足感・達成感、整然ときびきびした礼儀・集団行動、そして、児童一人一人に任された自分の役割を果たすことなどが求められます。

どうぞ、保護者・地域の方々には、その趣旨(3つの視点)をご理解いただきながら、精一杯応援していただければと思います。

『力いっぱい』(校訓) ② 規律ある集団行動 ③ 責任感と連帯感

主役は「常南っ子」172名 “つなぐれ！常南の心” (野村史佳)

学区大運動会の主役(ヒーロー&ヒロイン)は、もちろん常磐南小の児童172名です。個人種目の徒競走では、自分のありったけの力を出し切ることが大切です。競走ではありませんが、速い・遅いよりも、全力を出せたかどうか、つまり自分自身との勝負です。また、紅白対抗や町別対抗、縦割りチーム対抗などの種目では、ルールを守り、仲間と協力することが何よりも大切です。たとえ勝っても、他のチームから「ずるい」と言われたら心から喜ぶことはできません。正々堂々と競技し、十分に楽しんでほしいと思います。そして、「えがおでさかそう ときなんフラワー」(1・2年)や「つなぐれ！常南のこころ」(3～6年)の演技種目では、これまでの練習の成果を生かし、仲間と息の合った演技ができるように心がけ、先生の相図や音楽に合わせて表現する、全員の揃った集団演技の動きの美しさを、お客様に見せてほしいと思います。

最後に、5・6年生の皆さん、係活動ご苦労様です。用具の準備や進行の手伝いなど、いろいろな仕事を担当する皆さんは、運動会の強力なサポーターです。この運動会に欠かせない「縁の下の力持ち」的な仕事をする喜びと誇りを味わってほしいと思います。



♥ Happy Birthday 5/24・山川 依織さん